

# 『真光寺川 里親の会』通信

9月号 一通算第138号

2012年9月9日

## 真光寺川八景を歩く！

=ダイジェスト版=

最近真光寺川を散策する人が増えているように思います。清流にする会では平成19年に真光寺川の見どころ八景を選び、平成21年まで紹介記事を連載したことがあります。今回はそのダイジェストを紹介し散策される方の参考に供したい。真光寺川の源流部から流れに沿って紹介します。

真光寺川の源流は真光寺公園の池や三社権現下の湧水など5ヶ所が確認されています。八景の初めは「源流の風景」です。ここでは三社権現下の源流を紹介します。真光寺交差点方面から来て飯守神社を左折して和光幼稚園裏まで行くと、川は畑の中に入っていきます。竹林の横をすぎると斜面が空に向かって開けてきます。その斜面から水がコンコンと湧き出しています。この斜面の上は新撰組の近藤勇がよく歩いたという布田道です。源流域は貴重な里山に囲まれ昔の面影を残す情緒ある散策が楽しめる場所でもあります。

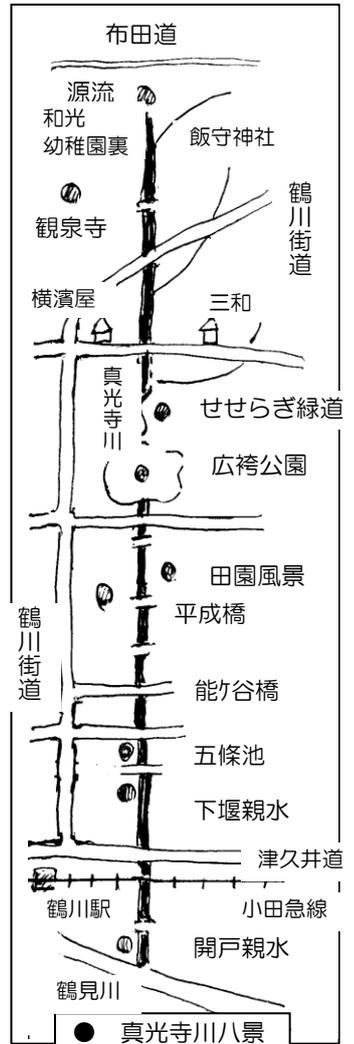
その流れは観泉寺の裏で他の源流の流れと合流します。この辺りの「観泉寺周辺の田園」風景は素晴らしく八景の一つに挙げられています。観泉寺はこの地域の町名になっている真光寺の跡地に江戸時代に建てられたお寺、周辺の田畑や遠くに見える源流域の里山風景の中にひっそりと溶け込んでいます。

流れはさらに下り鶴川街道を横切り、他の源流の流れと合流し、真光寺十字路交差点のラーメン店横濱屋裏で暗渠に入ります。そこから住宅街を流れ、八景の一つ「鶴川台せせらぎ緑道」の地下に流れ込みます。表面のせせらぎは真光寺公園の池から流れ込んでいます。せせらぎ緑道は全長890m、「車の通らない」シャレた水と緑の散歩道となっています。あずま屋もありせせらぎに沿って木々が植えられ四季を楽しませてくれます。

せせらぎ緑道からの上下二スジの流れが広袴調整池に注ぎます。この調整池を含む「広袴公園」も八景の一つ。池自体は薬師池より大きく、深さは数十センチ（深い所で1m強）、町田の市の鳥「カワセミ」を始めバン・カモ類などが季節ごとに飛来し、水鳥の名所となっています。公園では四季折々の草花が植栽され、スポーツやウォーキングする人々など市民の憩いの場となっています。

調整池の流はここから鶴見川まで2.2kmの一級河川となります。平成橋付近まで来るとぜひ残したいと人気の高い「田園風景」が左右に広がっています。春には田植えが行われ、夏の田んぼのミドリが美しいし、秋には干された稲穂が夕日に映える。田の横にはニリンソウの群落もひっそりとたたずんでいます。

流れをさらに下り権現橋を過ぎると右岸に八景の一つ「五條池」があります。長さ20歩・幅4歩程度の小さな池ですが、水草が植栽され、小ブナ・ドジョウなどの魚やヤゴなどもいて、散歩の途中覗きこんでいく人も多い。そばの藤の木の下にベンチがあり憩いの場所にもなっています。もとは湧水だったが、今は枯れ、水を入れたり底の泥をかいたり、会員の努力で保たれています。



五條池のすぐ下流に八景の一つ「下堰親水」があります。真光寺川唯一の親水で、水辺まで降りて川と親しむことも出来ます。大きなコイが悠々と泳ぎオイカワなどの小魚も群れをなし、夏には川祭りが行われ、魚とりや水鉄砲などで子供たちの歓声が上がるところ。しかし今年は水質が悪化して祭りは残念ながら中止、来年はぜひ子供たちの笑顔が見られるよう水質を改善したいと取り組んでいます。また下堰親水の広場にはユズリハやツツジなど木々が植栽されていますが、その一画に多摩地区に自生するミソハギ、ヒガンバナ、カワラノギクなどの山野草を育てる取り組みも行っています。

そこから下流へ、矢崎橋を渡り津久井道を横切り、川の左岸を下ると鶴見川との合流地点、この川の終点、

八景の最後、「開戸親水」があります。ここは何時行っても爽やかな場所。高台のあずま屋から二つの川が一望でき、挟まれた広場に降りると左右の川音がのどかな子守唄のように聞こえてきます。



(文、写真 黒田健夫)

## 「メダカ」ポスト

8月のメダカポストは111円でした。一木会より寄付801円、合計で912円でした。里親の会の活動に対して皆様のご厚志に感謝いたします。

### 夏休み体験ボランティア来る

8月12日(日)真光寺川清掃の例会日に、町田総合高校の学生

11名と社会人1名の計12名が参加されました。朝は曇りで「助かる」と思っていたところ、すぐに強い陽射しとなり暑い日でした。

川の中に入ってゴミ拾いをするグループと遊歩道を清掃するグループに分かれ10時少し前から作業を開始しました。川清掃グループは生江、桜井、山口、黒田の各氏が指導し、新矢崎橋、矢崎橋辺りを中心に開戸親水までを、遊歩道グループは岩上さんの案内で下堰親水から開戸親水までの1km弱のゴミを拾いました。猛暑の中無事で何よりでした。(お1人転んで擦り傷を負いました)11時半頃終了、お疲れ様でした。そして参加者の皆様有難うございました。(山本記)



会長挨拶と作業説明

## 8月の清掃報告

8月12日は暑い暑い日。この日は町田総合高校の生徒とOB合わせて12名が青年ボランティアとして参加してくれました。また新しく岡上の志田さん、和光小学校へお嬢さん(ともえさん4年生、あやめさん2年生)が通う田口さん親子も「里親通信を読んで参加しました」と加わって下さいました。都合24名で清掃作業をしました。この日はゴミ袋25袋と傘1本を拾いました。透明度はかなり低い状態でしたが小魚を沢山見ることができました。またナマズの死骸も見つかり、真光寺川は餌となる魚がまだ多いんだなーと感じました。(黒田記)

### 私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

## 10月の清掃日は14日(第二日曜日)です。一緒に川を綺麗にしませんか

川の中や川の周辺のごみを拾います。一般の方々のご参加、大歓迎です。

- ☆ スケジュール 9:30 下堰親水場 集合 開戸親水場～神明橋間の清掃作業  
11:30 休憩と打ち合わせ(イチョウ会館)  
12:30 解散予定

ホームページ『<http://www.shinkojigawa.com/>』へご意見ご感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山本隆治 町田市広袴3-24-11 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp  
事務局：町田市能ヶ谷7-32-10 黒田健夫 TEL/Fax 042-708-4269 e-mail [kawasemi@shinkojigawa.com](mailto:kawasemi@shinkojigawa.com)

